

令和7年度 学校経営計画書

学校番号	5	学校名	静岡聴覚特別支援学校	校長名	佐藤 容子
------	---	-----	------------	-----	-------

1 目指す学校像「学びをつなげる学校」

(1) 教育目標

自己の障害への理解を促し、一人一人の可能性を最大限に伸ばし、心身の調和的発達を図るとともに**豊かな言語力を育て、社会の一員として主体的に生きる人を育てる**
目指す子どもの姿「人とのかかわりを楽しみながら、自分らしくたくましく進んでいく子」

<教育の柱>

○豊かな言語力 ○確かな学力 ○健やかな体 ○思いやりの心

(2) 目標具現化の柱

【安全・安心】健康で安全な生活と、安心をつなぐ学校

ア 生命の尊重と高い人権感覚による多様性と人格を認め合う集団づくり

イ 学校安全や心身の健康づくりの意識向上による自己管理能力の向上

【つなぐ学び】共生社会を生きる力につながる学びを進める学校

ウ ICTの有効活用による主体的学びの実現

エ 自分や他者との対話的学びと協働による深化した学びの実現

オ キャリア教育の視点で共生社会を生きる力につながる学びの実現

【信頼・連携】信頼関係を築きながらつながる学校

カ 教育相談及び早期支援と乳幼児教室の充実

キ 通級指導教室の指導の充実と啓発

ク 関係機関との情報共有及び相互支援の進展

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）＊「業務改善」についても記入する。

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	生命の尊重と高い人権感覚による多様性と人格を認め合う集団づくり			
	一人一人の良さや人格を認め、多様性を尊重する思いやりの心の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ○聴覚障害者理解をテーマとした人権研修や人権教育の実践による人権感覚の高揚 ○「人権教育年間計画」に基づいた人権教育の振り返りと見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・互いの良さに気付き、自分も友達も大事にしながら学校生活を送ることができる子 【幼児児童生徒・保護者・教職員 AB90%】 	生徒指導 ・防災課
イ	学校安全や心身の健康づくりの意識向上による自己管理能力の向上			
	自分の命を守る防犯及び防災等安全教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な場面を想定した訓練による危機管理意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練や学習をもとに、自分の命を自分で守るための考えをもち、行動する子 【幼児児童生徒・保護者・教員 AB90%】 	生徒指導 ・防災課 事務部
イ	健全な心と体の成長促進及び自己管理能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的に運動を楽しめる幼児児童生徒の育成 ○児童生徒の心身のセルフマネジメントの促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に身体を動かしたり、関わりをもったりする子 ・自分のことを深く知ることができる子 【児童生徒・保護者・教員 AB90%以上】 	健康安全課 小学部

【つなぐ学び】 共生社会を生きる力にながる学びを進める学校

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
	ICTの有効活用による主体的学びの実現			
ウ	ICT活用による個別最適な学びの実現	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒及び教員がICTを活用しやすい環境整備などの仕組みづくり ○児童生徒の個別の学びを深めるICTを活用した授業実践の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した学びが、「分かる」「楽しい」と感じている子 【幼児児童生徒・保護者・教員 AB90%以上】 	教務・情報課 教育DX推進委員会
	自分や他者との対話的学びと協働による深化した学びの実現			
エ	子供が楽しく対話し協働することで、資質・能力を身に付ける学びの実現	<ul style="list-style-type: none"> ○OJTと主体的で個別最適な研修による教員の授業力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分で問いを見つける学びが楽しい」と答える子 【幼児児童生徒・保護者・教員 AB90%以上】 	研修課 小学部
エ	自立活動の指導を通じた充実した聴覚障害教育の実現	<ul style="list-style-type: none"> ○「自立活動に関わる指導のめやす（コミュニケーション態度・聴覚活用）」を生かした聴覚障害教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・「人との会話が楽しい」と答える子 【幼児児童生徒・保護者・教員 AB90%以上】 	自立活動課
	キャリア教育の視点で共生社会を生きる力につながる学びの実現			
オ	共生社会を生きる力につながるキャリア教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○「キャリア教育の手引き」を基にした実践とその振り返りによるキャリアマインドの向上 ○地域ボランティアとの協働による交流活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・『交流及び共同学習』の積み重ねから得られる学びが楽しい」と答える子 【幼児児童生徒・保護者・教員 AB80%以上】 	教務・情報課 キャリア教育推進委員会 共生社会推進委員会 幼稚部 中学部
オ	ウェルビーイングの向上による教育活動活性化のための学校体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○事務室との連携した教育活動の促進及び事務処理業務の効率化（総務事務集中化モデル事業の取組） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「主体的に教育活動と事務業務の連携を図った」と答える教職員 【AB80%以上】 	運営委員会 事務部

【信頼・連携】信頼関係を築きながらつながる学校

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
カ	教育相談及び乳幼児教室の充実			
	校内外の専門性を生かした教育相談及び乳幼児教室の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ニーズに応じた情報の提供 ○専門家、関係機関との連携及び継続的な体制づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報等が得られ、安心して相談を受けられた教育相談利用者 【AB80%】	地域支援部
キ	通級指導教室の指導の充実と啓発			
	在籍校と連携した通級指導教室の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○通級生が、自分の聞こえの特徴や心の状態などについて自己管理を深めたり、主体的に必要な支援を求めたりすることができる指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己理解が深まり、在籍校の学校生活が充実していると答える通級児童生徒及び保護者と在籍校担任 【AB80%】	地域支援部
ク	関係機関との情報共有及び相互支援の進展			
	特別支援学校のセンター的機能の推進と充実及び関係機関との連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○校内支援の充実 ○関係者、関係機関、3 聾とつながる情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・「校内や関係機関、3 聾との連携を図りながら、センター的機能を発揮できていると答える教職員 【AB90%】	主事会 地域支援部 事務部